

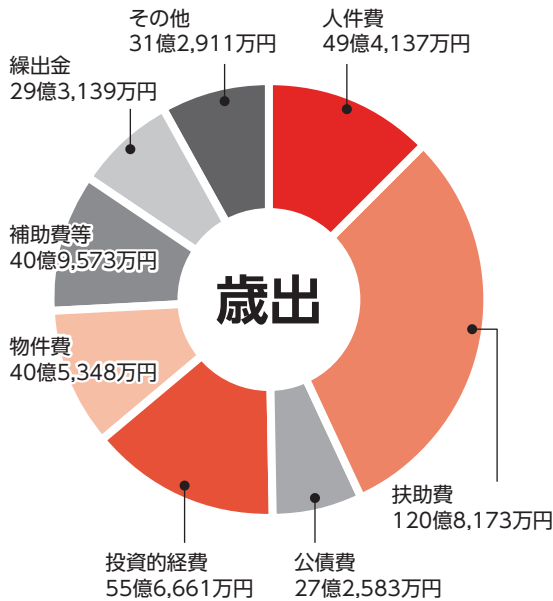
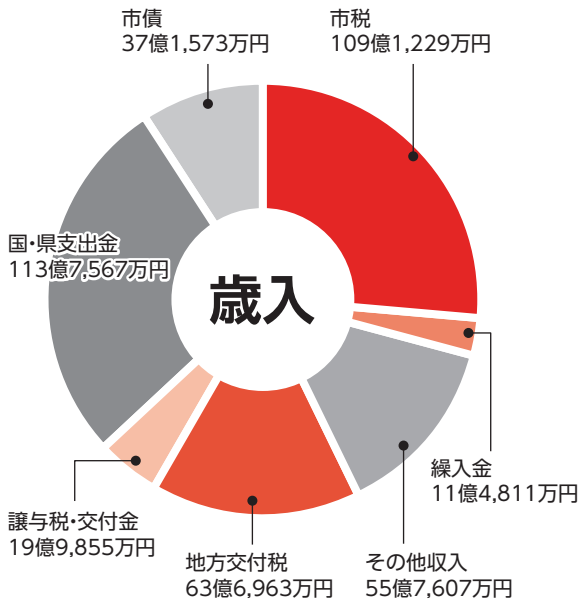
決算 審査

●一般会計決算の概要

前年度と比べ、歳入は2.5%の増、歳出は3.8%の増となっています。
 歳入においては、個人・法人市民税、固定資産税などが増加しています。
 歳出においては、民生費（教育・保育施設給付事業や障害児支援事業など）や、衛生費（最終処分場建設事業）などが増加しています。

歳入 410億9,605万円
 (前年度比 2.5%増)

歳出 395億2,525万円
 (前年度比 3.8%増)



特別会計	歳入	歳出	
国民健康保険事業特別会計	108億1,237万円	107億5,284万円	
後期高齢者医療事業特別会計	9億2,067万円	9億1,714万円	
介護保険事業特別会計	保険事業勘定	64億5,246万円	63億3,649万円
	介護サービス事業勘定	6,183万円	6,183万円
工業団地整備事業特別会計	6億3,095万円	6億3,904万円	
簡易水道事業特別会計	2億494万円	2億555万円	

企業会計	収入	支出	
病院事業決算	収益的	1億7,748万円	1億7,108万円
	資本的	68億7,744万円	68億7,752万円
モーターボート競走事業決算	収益的	716億5,841万円	697億8,628万円
	資本的	6億円	5億3,437万円
水道事業決算	収益的	21億1,275万円	17億3,691万円
	資本的	4億534万円	12億4,650万円
工業用水道事業決算	収益的	2億753万円	2億2,588万円
	資本的	7,635万円	8,875万円
下水道事業決算	収益的	32億3,819万円	25億8,704万円
	資本的	6億7,136万円	18億8,314万円
農業集落排水事業決算	収益的	4億4,435万円	3億9,499万円
	資本的	8,855万円	2億4,289万円

▼9月定例会において、平成28年度の一般会計の決算を認定したほか、国民健康保険事業やモーターボート競走事業など11会計の特別会計、企業会計の決算を認定しました。また、大村市病院事業の欠損金処理、大村市水道事業など4会計の利益剰余金処分を可決しました。